

令和5年度  
第1回三重県地域医療対策協議会  
令和5年7月14日

## 資料4

# 基幹型臨床研修病院の新規指定に係る報告について

---

- 令和4年度 第3回 地域医療対策協議会における委員等の意見  
(令和5年3月14日開催)

意 見

**基幹型臨床研修病院の新規指定について（上野総合市民病院）**

(委員)

- プログラムにおける小児科と産婦人科の研修先が兵庫県立尼崎医療センターになっているが、三重大病院等、県内の病院との連携については考えていないのか。

(参考人（上野総合市民病院）)

- 救急と総合診療科、産婦人科について、ぜひ三重大学産婦人科で必修研修を受け入れて頂ければという気持ちである。

※当院が基幹病院となった場合、調整が大変難しいところを更に調整をお願いすることとなるため、三重大病院等の県内病院との連携は2年目以降でお願いすることとし、初年度は尼崎医療センターで一旦お願いする形で申請を行っていた。

意見

（委員）

- 上野総合市民病院の連携施設は県外の研修施設が多くある。三重県の医師が少ないという現状で、県外へ流出しないことが担保されているのか。  
地域枠でも、最初にきっちりとルールを決めてないから、県外に流出したという話がある。最初であるからこそ、（県外への流出をさせない旨の）確約を取っておくなど、きっちりとやることはやっていくべきだと思う。
- 上野総合市民病院には早急にMMCプログラムに入っていて、来年以降もフォローしていき、動かしながら修正していくということかどうか。

（事務局）

- 対応を行ったうえ、結果については、次回で報告させていただきたい。

協議結果

- 協議については承認されたが、委員から指摘のあった点について対応を行ったうえ、対応の内容については、改めて地域医療対策協議会で報告を行うこととした。

# 対応概要（１）

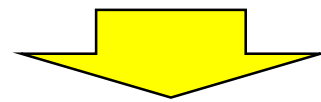
## プログラムにおける研修先の見直し（小児科、産婦人科）

○ プログラムにおける研修先（小児科、産婦人科）の見直し

⇒小児科及び産婦人科について、三重大学医学部附属病院を研修先に変更または追加するよう、プログラム内容の変更を行った。

（変更前）

	診療科	研修先
必修	小児科	兵庫県立尼崎医療センター
	産婦人科	兵庫県立尼崎医療センター



（変更後）

	診療科	研修先
必修	小児科	<b>三重大学医学部附属病院（追加）</b> 兵庫県立尼崎医療センター
	産婦人科	<b>三重大学医学部附属病院（変更）</b>

## 対応概要（２）研修医の県外流出防止に係る対応

### ○ 研修医の県外流出防止に係る対応

⇒研修医の県外への流出をさせないことを担保するため、上野総合市民病院から文書での報告を提出するよう求めた。

### 〈文書での報告内容〉

・伊賀市推薦の地域枠医師については、従来同様、三重大学または岡波総合病院いずれかの臨床研修プログラムが基幹型となることを想定しており、上野総合市民病院については、引き続き協力型として人材育成を行う。

・研修医の採用にあたり、三重県医師修学資金または上野総合市民病院独自の奨学金（※）の貸与を条件づけることとする。

※三重県専門研修プログラムでの卒後３年目以降のキャリア支援を前提とした奨学制度。  
（現在、制度の整備を進めている。）

# 今後の対応について

## ○ 基幹型臨床研修病院の新規指定後の対応

指定後は、プログラムの運用が適切に行われているか、また、

- ・ 研修医が県外流出していないかの確認
- ・ 来年度から、MMCプログラムへ参加すること

等について注視するとともに、上野総合市民病院と密に連携し、指導や助言等のフォローを行っていく。